



2026 年 1 月 7 日

各 位

会 社 名 ネクストウェア株式会社
代表者名 代表取締役社長 豊田 崇克
(コード:4814 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役執行役員 渡邊 博和
(TEL.06-6281-9866)

地下構造物の自動・自律型ドローン点検を見据え
現場導入に向けたプロジェクトを開始
～ドローン運行に向けた「空間理解手法」の確立に挑む実証～

ネクストウェア株式会社(本社:大阪市中央区北久宝寺町、代表取締役社長:豊田崇克、以下「当社」)は、地下構造物点検の高度化を目的として、自動・自律型ドローン点検技術の現場導入に向けた実証検証の追加プロジェクトを開始しましたのでお知らせいたします。

本プロジェクトにおいては、ドローンおよびロボティクスを活用した点検分野で豊富な実績を有し、当社と資本業務提携を有する株式会社アイ・ロボティクスの協力を得ながら、自動・自律型点検技術の社会実装に向けた検証を進めてまいります。

記

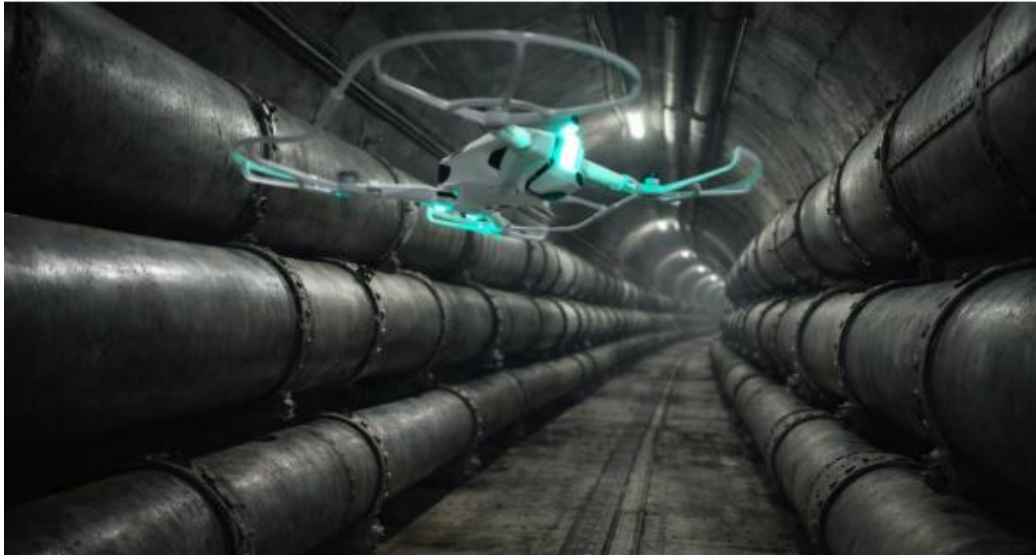
1. 背景と目的

現在、施設点検におけるドローン活用は広まりを見せていますが、資格を有する操縦士の手動操作によるドローン飛行点検では、広範囲にわたり欠陥を精緻にかつ安定的な再現性を保って定期点検するには課題が多く、当社では自動・自律型飛行による点検の実現を目指しております。

今回の共同プロジェクトでは、2025 年 9 月 25 日に当社が公表した実証検証プロジェクトを補完・追加する試みとして位置し、地下構造物の「空間理解手法」の確立に焦点を当てた追加検証を行うものです。

2. 今回の取り組み内容

本プロジェクトでは、ドローンによる点検を本格的に実装する前段階として、当社がこれまで取り組んできた範囲に加え、地下構造物における「空間理解手法」の確立に焦点を当てた検証を行います。具体的には、LiDAR 等による点群データの取得、360 度視野の全天球カメラによる内部撮影により、当社においてこの点群データを解析して、地下構造物の空間構造、設備配置、障害物情報などを高精度に把握・整理し、これらを「デジタル・アセット」として可視化・蓄積します。さらに、将来において運行シミュレータ等への反映を目論みます。既に初回の実地データ収集を実施済みであり、今後品質向上を目指してまいります。



Antigravity A1 での「デジタル・アセット」収集の様子（実画像を AI で加工）

この「デジタル・アセット化」により、自動・自律飛行に必要な航路設計、リスク評価、制御ロジックの検証、事前シミュレーションの検討を、現実的かつ低コストで実現できる環境を構築し、将来的に多様な地下構造物の現場において、簡易かつ汎用的に自動・自律飛行制御を実装可能とする基盤の確立を目指します。

これらの取り組みを通じて、当社は、量産普及の実運用に耐えうる「再現性と精度を備えた高度な自動・自律飛行ドローン点検モデル」の可能性をさらに高めてまいります。

3. 今後の展望

本検証は、先の 2025 年 9 月 25 日に公表の実証実験に関連し、その補完・発展に資する取り組みとして平行して行い、本件の当初フェーズについても 2025 年度内の完了を目標とします。

4. 株式会社アイ・ロボティクスについて

株式会社アイ・ロボティクスは、ドローンおよびロボティクス技術を核として、各種産業分野に向けたソリューションの開発・提供を行う企業です。地下空間におけるドローン点検についても、八潮市における道路陥没現場対応をはじめとした実地対応を含め、広範な経験と実運用に基づく技術力を有しています。

5. 業績への影響

本件は、今後の収益向上に資するものと考えておりますが、現時点においては当期の業績に与える影響は軽微と見込んでおります。今後、業績への重要な影響が見込まれる場合には、速やかに開示いたします。

■お問い合わせ先

ネクストウェア株式会社 IR 担当：渡邊

TEL：06-6281-9866 Email：press@nextware.co.jp

このプレスリリースに記載されている情報は、発表日時点のものです。これらの情報は予告なしに変更する場合がございます。

以上